

平成28年度 補助事業等実績報告書



平成29年4月25日

函館市長 工藤 壽樹 様

函館市若松町33番6号  
函館市町会連合会  
会長 新谷 則

補助事業等の名称 函館市町会連合会運営事業

平成28年6月9日函市民をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成29年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 10,000,000円

補助金等領収済額 10,000,000円

補助金等領収未済額 0円

補助事業等の実績書

<p>申請者の概要</p>	<p>設立年月日 昭和37年5月16日</p> <p>構 成 員 179町会</p> <p>営む主な事業 加盟各町会の健全な発展を図り、住民福祉の向上を目的に、町会相互の連絡を密にし相協力して共通する問題の研究・協議その他必要な事業を行う。</p>
<p>補助事業等の内 容</p>	<p>別添 平成28年度函館市町会連合会事業報告のとおり</p>
<p>補助事業等の実施による効果</p>	<p>全市町会の環境整備、街きれ運動、高齢化社会に伴う在宅福祉事業の推進や、住民福祉に関する各種イベントへの協力、市民に対する交通安全・防犯・防火・防災意識の高揚・啓発を図るなど、各事業部の積極的な活動により、「明るく住みよい街づくり」の推進に効果をあげることができた。</p>
<p>備 考</p>	

補助事業等の収支決算書

収入の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
	円	うち、補助対象事業 円	円	うち、補助対象事業 円	円	うち、補助対象事業 円	
会 費	7,630,000	6,738,000	7,596,350	6,413,024	△33,650	△324,976	詳細は、別添平成28年度収支決算書のとおり
補 助 金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	0	
分 担 金	900,000	900,000	900,000	900,000	0	0	
負 担 金	4,173,000	777,000	3,909,000	842,280	△264,000	65,280	
雑 収 入	626,000	626,000	803,648	747,648	177,648	121,648	
繰 越 金	418,000	0	418,688	0	688	0	
合 計	23,747,000	19,041,000	23,627,686	18,902,952	△119,314	△138,048	

支出の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
	円	うち、補助対象事業 円	円	うち、補助対象事業 円	円	うち、補助対象事業 円	
運 営 費	11,844,000	11,597,000	11,577,179	11,368,402	266,821	228,598	詳細は、別添平成28年度収支決算書のとおり
事 業 費	11,489,000	7,030,000	11,216,153	7,238,101	272,847	△208,101	
諸 費	314,000	314,000	296,449	296,449	17,551	17,551	
予 備 費	100,000	100,000	0	0	100,000	100,000	
合 計	23,747,000	19,041,000	23,089,781	18,902,952	657,219	138,048	

収支差引額 537,905円

# 平成28年度 事業報告

## 1. 総括

平成28年は4月に熊本で長期間にわたる地震活動、8月のリオオリンピックでの日本人選手の大活躍、12月には大隈教授による日本人3年連続ノーベル賞授与の快挙と漸く1年が終わりました。

一方、10月に開催された道南ブロック町会活動研究大会は近年になく多数の参加者があり、福祉、防災、環境・衛生の分科会で事例・運営には大変好評を得、その後の交流会で他町会連合会との連携を深めることが出来、成功裡に終了しました。

また、市民会館で大間原発建設凍結函館市民集会を開催し、佐藤 長明氏の『函館の美しい海を守ろう』のスライド上映、『原発と漁業～福島第一原発事故後の海と魚を考える』と題する東北大学 片山 知史教授からの講演をいただき、安全への関心を深めることが出来ました。

そして、地球温暖化等のためか、8月には北海道に台風が大挙襲来し、豪雨で川が氾濫、上川・十勝などの北海道の食糧基地が甚大な被害を受け、一時、停電、断水等でライフラインが分断されました。函館市においても強風による建物被害、大雨による住居への浸水など日々の生活が脅かされました。

函館市町会連合会事業もこれらを教訓として、地域の安全・安心な住みよいまちづくりのため、他町会連合会との連携、専門家による講演等や事業部の研修会など安全への啓発活動に積極的に努めました。

## 2. 重点事項

### (1) 大間原発建設凍結運動の推進

10月17日に市民会館で大間原発建設凍結函館市民集会を開催し、水中カメラマン 佐藤 長明氏の函館湾内の魚の生態動画や東北大学 片山 知史教授による『原発と漁業～福島第一原発事故後の海と魚を考える』についての講演があり、その中で現在、セシウム濃度は平均基準値を下回っているが、移動距離の大きい魚は個体差があるので安心出来ないとの説明があり、私たちの食生活に密接に関係する話であり、参考とすることが出来ました。

### (2) 地域福祉の増進

少子高齢化社会における福祉の増進を図るため、在宅福祉ふれあいサービス事業などの地域の福祉関係事業の協力など、福祉に対する会員の意識の啓発に努めました。

また、地域包括ケアシステムの周知に取組みました。

### (3) 地域環境整備の促進

地域の環境整備促進については常に強い要望が出されており、地区別に開催された「環境整備懇談会」、 「市事業に対する住民要望」 や「町会長と市長との懇談会」 をとりまとめ函館市に対し実現を強く求めました。

#### (4) 防災意識の啓発

東日本大震災並びに大間原発建設に対し大いなる危機意識を持って、津波避難計画、恵山等の火山避難に関する研修会を開催するなど、災害・防災に対する意識の高揚に努めました。

#### (5) 事業部活動の充実

各事業部役員会で協議・検討を行ない、当面する課題解決に向けてのテーマを設定し、出来るだけ内容のマンネリ化を避け、充実した各事業部担当部長研修会議の開催に努めました。

#### (6) 町会連合会活動の理解を得るための努力

会報「住みよい社会」については例年どおり2回発行、主だった町連事業の結果報告、新町会長や町連新役員の紹介、各種表彰者の紹介に努める一方「町連ニュース」については、4月から隔月で6回発行し、理事会の内容や各部の活動状況等につき、できるだけ詳細にお知らせいたしました。

#### (7) 住民組織（町会・町内会・自治会等）への加入促進

函館市は宅建協会の活動に呼応し町会加入等依頼書等を作成し、加入拡大に向け推進しました。

#### (8) 街路灯のLED化推進について

街灯部の取組みにより、アンケート調査による町会の実態把握、町会の街路灯の環境に対する配慮、町会負担軽減に向け、LED化を加速しました。

#### (9) 町会交付金の拡大

世帯割の単価増額、組織割の200世帯上限の見直し等の要望を市へお願いして来ましたが、今後に持ち越されました。

また、社会福祉施設等の入居者については交付金が半額支給されました。

## 4. 平成28年度事業部月別事業および業務報告 (28年4月～29年3月)

## 総 務 部

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
4月8日	平成27年度決算監査	総合福祉センター
13日	第1回常任理事会・第1回理事会	〃
21日	第2回会長候補者推薦委員会	〃
27日	第3回会長候補者推薦委員会	〃
5月13日	第2回常任理事会	〃
19日	第1回役員会	〃
26日	定期総会	マリエール函館
31日	第1回正副会長会議	総合福祉センター
6月 3日	環境整備懇談会(中央地区22組織28人)	八幡町会館
7日	第2回正副会長会議	総合福祉センター
8日	渡島管内町内会連絡協議会 三役会・総会	七飯町文化センター
9日	環境整備懇談会(東央地区:16組織22人)	JRAスポーツプラザ
10日	第3回常任理事会・第2回理事会 第2回役員会	総合福祉センター 〃
14日	平成28年度全道町内会活動研究大会参加	札幌市
15日	平成28年度北海道町内会連合会総会出席	〃
21日	三役打合せ	総合福祉センター
28日	弘前市岩木地区町会連合会視察研修	〃
30日	市長と町連役員との懇談会	サン・リフレ函館
7月 1日	第3回役員会	総合福祉センター
8日	第1回三役会議 第4回常任理事会	〃 〃
21日	環境整備懇談会(北部地区:31組織37人)	亀田福祉センター
28日	”ワッショイはこだて”踊りの練習(54人)	総合福祉センター
8月2,3日	”ワッショイはこだて”パレード参加(31組織267人)	十字街・五稜郭コース
5日	第51回 大会表彰審議委員会第1回会議	総合福祉センター
9日	第5回常任理事会・第3回理事会 第4回役員会	〃 〃
16日	第2回三役会議	〃
21日	第22回総合福祉センターまつり	〃
22日	全市町会等総務担当部長研修会議(93組織149人) テーマ:「町会の経理事務」について 事例発表:「美原町会の経理事務」について 講 師:美原町会 経理部長 今井 日出夫氏	市民会館
26日	環境整備懇談会(西部地区:13組織23人)	サン・リフレ函館
9月 1日	第51回 大会(参加211人)	ホテル函館ロイヤル
7日	第6回常任理事会	総合福祉センター
27日	第5回役員会	〃

## 総務部

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
10月 3日	第3回三役会議	若松町会館
5日	第7回常任理事会・第4回理事会	総合福祉センター
12日	道南ブロック活動研究大会(～13日)	ホテル函館ロイヤル
～13日		
18日	平成28年度中間監査	総合福祉センター
	第4回三役会議	〃
11月 7日	函館市へ予算要望	市民会館
	町会長と市長とのまちづくり懇談会(組織名)	〃
	第8回常任理事会	若松町会館
10日	町会長等市外研修	弘前市
～11日		
17日	福島市町内会連合会視察研修	総合福祉センター
25日	第5回三役会議	〃
12月 8日	第9回常任理事会・第5回理事会	〃
21日	第6回役員会	〃
1月13日	新年交礼会(参加233人)	ホテル函館ロイヤル
19日	第6回三役会議	若松町会館
2月10日	第7回三役会議	総合福祉センター
15日	町内会・自治会事務担当者会議	札幌市
21日	第10回常任理事会・第6回理事会	総合福祉センター
27日	全市町会長等研修会(68組織74人) 【内容】「陣川あさひ町会バスの設立・運営」について テーマ:「陣川あさひ町会バス」について 講 師:陣川あさひ町会役員	市民会館
3月 7日	平成28年度渡島管内町内会連絡協議会研修会議	七飯町文化センター
17日	第8回三役会議・第11回常任理事会	総合福祉センター
26日	北海道新幹線開業1周年記念行事	函館駅構内
28日	第9回三役会議	総合福祉センター

## 編集委員会

8月・2月	会報「住みよい社会」発行	[全加盟組織に回覧部数を配布]
4・6・8・10・12・2	「町連ニュース」(年6回偶数月に発行)	[加盟179組織代表宛送付]

## 交通部

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
4月・5月	春・行楽期の交通安全運動に協力	
6月13日	第1回役員会	総合福祉センター
7月 6日	全市町会等交通担当部長研修会議(81組織87人) テーマ:「交通事故の現状と防止策」 講 師:北海道警察函館方面本部交通課 北海道警部補 伊藤 千秋氏	市民会館
6月・7月	初夏・夏の全国交通安全運動に協力	
9月	秋の交通安全運動に協力	
10月	輸送繁忙期交通安全運動に協力	
12月	冬の交通安全運動に協力	
3月23日	第2回役員会	総合福祉センター

## 防 犯 部

10月 6日	第1回役員会	総合福祉センター
10月	全国防犯運動に協力	
11月16日	全市町会等防犯担当部長研修会議(87組織91人) テーマ:「最新の特殊詐欺と防犯」について 講 師:北海道警察函館方面本部生活安全課 課長補佐 大澤 洋一 氏	市 民 会 館
2月17日	第2回役員会	総合福祉センター

## 街 灯 部

6月17日	第1回役員会	総合福祉センター
7月14日	全市町会等街灯担当部長研修会議(92組織96人) テーマ:「トップランナー制度と照明業界の今後:2020年に向けて」 講 師:東芝ライテック(株)北海道電材営業部 北海道開発営業担当グループ長 渡部 武 氏	市 民 会 館
9月16日	第2回役員会	総合福祉センター
2月14日	第3回役員会	〃

## 保 健 福 祉 部

7月12日	第1回役員会	総合福祉センター
8月 4日	第2回役員会	〃
9月 9日	第1回打合せ	〃
28日	全市町会等保健福祉担当部長研修会議(65組織73人) テーマ:「新しい総合事業を進めるための住民参加と支えのあり方について」 講 師:函館市生活支援コーディネーター 丸藤 競 氏	市 民 会 館
2月22日	第3回役員会	総合福祉センター
3月22日	函館市地域包括支援センターと町会連合会保健福祉部との懇談会	〃

## 環 境 部

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
4月 1日 ~30日	「春のクリーングリーン作戦」の市との共催	市 内 全 域
6月11日 ~12日	「はこだて花と緑のフェスティバル2016」協賛	はこだてグリーンプラザ
7月22日	第1回役員会	総合福祉センター
30日	「はこだてエコフェスタ2016」の開催協力	函 館 ア リ ー ナ
9月 8日	第1回打合せ	総合福祉センター
14日	全市町会等環境担当部長研修会議(86組織87人) テーマ:「生ゴミの水切りについて」 講 師:函館市環境部環境推進課 主査 阿部 直美 氏	市 民 会 館
10月 1日 ~30日	「秋のクリーン作戦」の市との共催	市 内 全 域
5日	第2回打合せ	総合福祉センター
2月23日	第2回役員会	〃



## 青少年育成部

6月16日	第1回役員会	総合福祉センター 市民会館
7月29日	全市町会等青少年育成担当部長研修会議(55組織72人) テーマ:「子供の健全育成と児童相談所の役割」について 講師:北海道児童相談所 地域支援課長 黒龍 美紀 氏	
3月 9日	第2回役員会	

## 防 災 部

4月 4日	第1回全市町会等防災担当部長研修会議(91組織101人) 内 容:「函館市地域防災計画・函館市恵山火山避難計画」について 講 師:函館市総務部総務課防災担当 主査 小林 真基氏 内 容:「土砂災害」について 講 師:渡島振興局函館建設管理部 事業室治水課 主査 伊藤 忠雄氏 内 容:「地域防災訓練」について 講 師:函館市総務部総務課防災担当 嘱託 小川原 康友氏 内 容:「自主防災組織」について 講 師:函館市総務部総務課防災担当 主査 宮越 忠氏	市民会館
8月12日	第1回役員会	総合福祉センター
9月23日	第1回打合せ	〃
2月10日	第2回役員会	〃

## 女 性 部

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
4月22日	第1回方面委員会(22人)	総合福祉センター
5月20日	地区部長会議(5人)	〃
5月13日	”緑の募金”街頭募金運動	市内一円
~22日	13日(5箇所)29人      14日(6箇所)36人 16日(6箇所)35人      17日(6箇所)30人 18日(6箇所)43人      19日(6箇所)30人 20日(5箇所)27人      21日(5箇所)29人	
6月24日	全市町会等女性部研修会(84町会128人) テーマ:「災害に備えて」について 講 師:函館市総務部総務課防災担当 主任 雄崎 貴則氏	市民会館
7月15日	第2回方面委員会(24人)	総合福祉センター
26日	正副部長会議(5人)	〃
28日	”ワッショイはこだて”踊りの練習(54人)	〃
8月2日	”ワッショイはこだて”パレード参加(31組織267人)	十字街コース 五稜郭コース
3日		市内一円
10月 1日	「共同募金」街頭募金奉仕	
~7日	1日(14箇所)21組織      2日(11箇所) 14組織 4日( 9箇所)11組織      5日(10箇所) 16組織 6日(13箇所)20組織      7日( 1箇所) 1組織	
19日	方面委員研修・交流会(26人) テーマ:『介護・高齢者福祉制度』について 講 師:函館市保健福祉部高齢福祉課 主査 相澤 浩行氏 講 師:函館市保健福祉部高齢福祉課 主査 杉澤 充代氏 テーマ:『高齢者のメンタル』について 講 師:函館市保健福祉部高齢福祉課 主査 板谷 みゆき氏	KKR はこだて
23日	はこだて男女共同参画フォーラム参加	フォーポイント バイシェラトン函館
3月30日	「緑の募金」街頭募金奉仕団体代表者会議に出席(3人)	亀田福祉センター

### 特別委員会（大間原発建設凍結実行委員会）

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
7月 7日	第1回大間原発建設凍結実行委員会	総合福祉センター
8月16日	第2回大間原発建設凍結実行委員会	〃
9月 7日	第3回大間原発建設凍結実行委員会	〃
10月 5日	第4回大間原発建設凍結実行委員会	〃
17日	大間原発建設凍結函館市民集会(400人) 【内容】講演・市長からのメッセージ代読 内 容:スライド上映「函館の美しい海を守ろう」 講 師:水中写真家 佐藤 長明氏 講 演:「原発と漁業～福島第一原発事故後の海と魚を考える」 講 師:東北大学農学研究科水産資源生態分野 教授 片山 知史氏	市 民 会 館
11月29日	第5回大間原発建設凍結実行委員会	総合福祉センター
3月31日	第6回大間原発建設凍結実行委員会	〃

### 特別委員会（規約改正諮問委員会）

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
12月14日	第1回規約改正諮問委員会	総合福祉センター
21日	第1回規約改正諮問委員会正副委員長会議	〃
27日	第2回規約改正諮問委員会	〃
1月12日	第2回規約改正諮問委員会正副委員長会議	〃
17日	第3回規約改正諮問委員会	〃
20日	第3回規約改正諮問委員会正副委員長会議	〃
30日	第4回規約改正諮問委員会正副委員長会議	〃
31日	第4回規約改正諮問委員会	〃
2月3日	第5回規約改正諮問委員会正副委員長会議	〃
6日	第5回規約改正委員会	若 松 町 会 館
7日	答申	総合福祉センター

地区協議会 (参考)

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
	<b>○西部地区協議会</b>	
4月16日	監査(出席5人)	青柳町会館
"	理事会(出席10人)	"
5月14日	定期総会(23組織27人)	五島軒
6月25日	理事会(出席12人)	若松町会館
8月26日	環境整備懇談会(13組織23人)	サン・リフレ函館
9月17日	理事会(出席8人)	船見町第一町会館
12月17日	理事会(出席11人)	五島軒本店
"	忘年会(22組織54人)	"
2月24日	町会役員等研修会(21組織40人)	サン・リフレ函館
3月14日	女性部長懇談会(出席15人)	総合福祉センター
	<b>○中央地区協議会</b>	
4月21日	第1回三役会(出席3人)	八幡町会館
26日	会計監査(出席3人)	松陰町会館
28日	第1回定例理事会(出席11人)	八幡町会館
5月10日	定期総会(出席30人)	"
6月3日	環境整備懇談会(22組織28人)	"
23日	第2回三役会(出席4人)	"
24日	第2回定例理事会(出席11人)	"
7月21日	女性部長視察研修会(参加20人)	赤川高区浄水場 道新総合印刷函館工場
8月25日	第3回三役会(出席4人)	八幡町会館
9月13日	第3回定例理事会(出席10人)	"
10月28日	第4回三役会(出席4人)	"
11月1日	第4回定例理事会(出席9人)	"
24日	町会長研修会(参加24人)	ホテル函館ロイヤル
1月11日	第5回定例理事会(出席9人)	八幡町会館
2月9日	新年交礼会(参加46人)	イマジンホテル& リゾート函館
3月3日	女性部研修会(参加36人)	総合福祉センター

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
	<b>○東央地区協議会</b>	
4月11日	会計監査(出席7人)	日吉町会館
4月16日	第1回理事会(出席20人)	視力障害センター
5月16日	定期総会(出席42人)	KKRはこだて
18日	第1回女性部方面委員会(出席30人)	日吉町会館
6月9日	環境整備懇談会(16組織22人)	JRAスポーツプラザ
7月1日	各町会・自治会女性(婦人)部長会議(出席30人)	函館カールレイモン ・ロイヤルヒルズ日吉
9日	第2回理事会(出席16人)	視力障害センター
9月12日	町会長等研修会(参加22人)	北海道大学七飯淡水実験所
10月7日	四役会議(出席5人)	菊地食品味の菊一
11月19日	第3回理事会(出席18人)	高丘町会館
12月6日	町会・自治会女性(婦人)部長等研修・交流会(参加30人)	視力障害センター
1月27日	新年交礼会(参加87人)	KKRはこだて イマジンホテル& リゾート函館
2月22日	四役会議(出席5人)	高丘町会館
3月25日	第4回理事会(出席 人)	視力障害センター

○北部地区協議会		
4月20日	第1回理事会 町会長会議(出席33人)	亀田福祉センター 〃
5月 8日	定期総会(出席82人)	ベルクラシック函館
6月17日	町会長会議(出席32人)	亀田福祉センター
7月21日	環境整備懇談会(31組織37人) 〃 町会長会議(出席32人)	〃 〃
8月10日	第3回理事会(出席12人)	〃
16日	町会長会議(出席33人)	〃
9月14日	町会長会議(出席32人)	〃
29日 ~30日	町会長研修旅行(参加31人)	ホテル 恵風
10月21日	町会長会議(出席33人)	亀田福祉センター
11月18日	第4回理事会 町会長会議(出席34人)	〃 〃
12月15日	町会長会議(出席33人)	〃
1月24日	新年交礼会(参加180人)	ベルクラシック函館
2月16日	町会長会議(出席34人)	亀田福祉センター
3月16日	町会長会議(出席34人)	〃

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
○東部地区協議会		
4月19日	会計監査(出席2人)	恵山コミュニティセンター
26日	定期総会・研修会・感謝状授与式・交流会(出席30人)	南茅部総合センター ・ ひ ろ め 荘
11月21日	第1回役員会(出席15人)	椴法華支所
3月21日	第2回役員会(出席9人)	椴法華総合センター

平成28年度 一般会計収支決算書

収 入

(単位 円)

科 目	予 算 額 A	決 算 額 B	増 減 B-A	摘 要
1 会 費	7,630,000	7,596,350	△ 33,650	加入町会 181町会 → 179町会 (8月) 139,355 世帯 組織割 628,600 世帯割 6,967,750 未納町会 2町会
2 補 助 金	10,000,000	10,000,000	0	函館市補助金
3 分 担 金	900,000	900,000	0	函館市社会福祉協議会分担金
4 負 担 金	4,173,000	3,909,000	△ 264,000	総会分 158,000 大会分 483,000 道南ブロック活動研究大会 1,645,000 町会長等市外研修 380,000 新年交礼会 1,243,000
5 雑 収 入	626,000	803,648	177,648	大会賛助広告料 409,000 預金利息 28 緑の羽根募金協力金 30,000 御祝儀 56,000 道町連 (道南ブロック用) 246,000 その他 62,620
6 繰 越 金	418,000	418,688	688	
合 計	23,747,000	23,627,686	△ 119,314	

支 出

(単位 円)

科 目	予 算 額 A	決 算 額 B	増 減 A-B	摘 要
1 運 営 費	11,844,000	11,577,179	266,821	
(1) 給 与 費	9,733,000	9,698,562	34,438	給 与 費 8,332,164 厚 生 費 1,366,398
(2) 旅 費 交 通 費	365,000	248,003	116,997	旅 費 123,100 交 通 費 124,903
(3) 事 務 費	795,000	778,759	16,241	消耗品費 307,243 購 読 料 29,760 リ ー ス 料 290,412 印 刷 費 151,344
(4) 通 信 費	419,000	390,574	28,426	電 話 費 198,968 通 信 費 191,606
(5) 備 品 費	50,000	54,000	△ 4,000	レーザープリンター
(6) 修 繕 費	50,000	31,269	18,731	備品修理費
(7) 渉 外 費	300,000	258,814	41,186	弔慰金・見舞金・祝儀等
(8) 庁舎共益費	132,000	117,198	14,802	事務室使用に係わる負担金

(単位 円)

科 目	予 算 額 A	決 算 額 B	増 減 A-B	摘 要
2 事 業 費	11,489,000	11,216,153	272,847	
(1) 会 議 費	3,099,000	3,174,141	△ 75,141	総 会 費 825,562 新年交礼会 1,317,393 町会長と市長とのまちづくり懇談会 28,126 市長と町連役員との懇談会 5,148 環境整備懇談会 76,034 費用弁償 665,000 会議諸経費 256,878
(2) 広 報 費	489,000	520,040	△ 31,040	印刷費 (住みよい社会 2回) 462,584 名 簿 (380部) 57,456
(3) 大 会 費	1,064,000	957,702	106,298	会 場 費 581,260 表彰関係費 145,974 印 刷 費 172,800 諸 経 費 57,668
(4) 研 修 費	3,219,000	3,046,527	172,473	町会長研修会 59,887 町会長等市外研修会 813,921 道町連道南ブロック研修会 2,172,719
(5) 地区活動費	2,610,000	2,610,000	0	西部地区 445,000 中央地区 532,000 東央地区 590,000 北部地区 632,000 東部地区 411,000
(6) 事業部活動費	752,000	660,088	91,912	総 務 部 80,598 (特別委員会分) 144,848 交 通 部 39,645 防 犯 部 37,263 街 灯 部 54,427 保健福祉部 64,694 環 境 部 39,684 青少年育成部 41,564 防 災 部 53,537 女 性 部 103,828
(7) 青函交流費	10,000	0	10,000	青森市開催
(8) 港祭参加費	246,000	247,655	△ 1,655	“ワッショイはこだて” 参加諸経費
3 諸 費	314,000	296,449	17,551	
(1) 負 担 金	204,000	186,624	17,376	道町連 103,800 その他
(2) 雑 費	100,000	99,825	175	振込手数料
(3) 退職積立金	10,000	10,000	0	
4 予 備 費	100,000	0	100,000	
合 計	23,747,000	23,089,781	657,219	

収入 23,627,686 - 支出 23,089,781 = 繰越金 537,905

内 訳 現 金 手 持 有 高 156,795円 (運営資金)  
 預 金 381,110円 (運営資金)